

# 事業概要説明シート

事務事業番号 31115

事務事業名	市民交流センター施設維持管理事業		
事業開始年度	平成19年度	担当部署	市民安全部市民活動課

根拠法令	枚方市立市民交流センター条例、枚方市立市民交流センター条例施行規則
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者: ) <input type="checkbox"/> その他( )
目的 (何のために)	元北牧野小学校が地域の中で果たしてきた役割を踏まえ、地域自治、福祉や環境をはじめとする多種多様な市民活動を支援するための拠点となる施設の利用促進を図るもの。
対象 (誰・何を対象に)	市民
事業内容	元北牧野小学校跡地に建設された枚方市立市民交流センターの管理運営を行うもの。地元地域の活性化、市民交流等さまざまな市民活動を支援するため、平成19年5月から、バレーボールや卓球などに利用できる集会室、30人までのサークル活動などに利用できる会議室、和室、調理室の供用を開始している。
類似事業	なし
事業の必要性	北牧野小学校廃校のあと、同小学校が果たしてきた、災害時避難場所としての役割や地域住民の市民活動を支援する場所としての機能を継続するため、当該施設の管理運営は必要である。

コ ス ト		H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	0.20 人	1,623 千円	0.25 人	2,023 千円	0.30 人	2,400 千円	
再任用職員	1.00 人	3,508 千円	1.00 人	3,450 千円	1.00 人	3,471 千円	
非常勤職員等	人	千円	人	千円	人	千円	
人件費計(A)		5,131 千円	5,473 千円	5,871 千円			
直接経費(B)		11,212 千円	11,322 千円	11,498 千円			
総事業費(A+B)		16,343 千円	16,795 千円	17,369 千円			

財源内訳		H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
国庫支出金		千円	千円	千円			
府支出金		千円	千円	千円			
受益者負担 (使用料等)	3,998 千円	3,726 千円	3,941 千円				
その他		千円	千円	千円			
一般財源	12,345 千円	13,069 千円	13,428 千円				

平成23年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容	金 額
	市民交流センター管理運営経費各種委託料(管理事務5,836 警備227 保守管理2,363)	8,425 千円
	市民交流センター管理運営経費諸経費(消耗品費68 印刷製本費24 光熱水費2,319 修繕料298 通信運搬費77 使用料及び賃借料9 庁器費98 負担金)	2,897 千円
		千円

事務事業名	市民交流センター施設維持管理事業		
事業開始年度	平成19年度	担当部署	市民安全部市民活動課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H22年度	H23年度	H24年度(見込み)
活動実績	① 施設利用率	%	52	52	55
	② 施設使用件数	件	2,304	2,258	2,388
	③ 使用料等収入額	円	3,997,850	3,725,750	3,940,697
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費/施設使用件数	円	7,093	7,438	7,692
	②				
	③				

成果目標 (目標とする成果)	利用率の向上を目指し、利用者の利便に資する施設運営を行う。				
-------------------	-------------------------------	--	--	--	--

比較参考値 (他自治体での事業の例など)	なし				
-------------------------	----	--	--	--	--

特記事項	<p>本施設は、元北牧野小学校が地域で果たしてきた役割を踏まえ、地元地域の活性化、市民交流等さまざまな市民活動を支援する拠点として設置。貸し室が4室のみであること、地域利用を前提としたため駐車収容台数が少ないこと等、課題はあるものの、認知度については年々上昇し利用率の向上につながっている。</p> <p>当該施設は、再任用職員を1名配置し、管理運営経費等も含め、必要最小限の経費で運営しているため、経費削減は難しく、事業経費削減を図る指定管理者制度導入はそぐわない。</p>				
------	--	--	--	--	--

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	引き続き市民活動の拠点となる施設として運営を継続する。
----------------------------------	---------	-----------------------------

一次評価結果	センター管理体制の見直しが必要ではないか。指定管理の対象として検討が必要ではないか。				
--------	--	--	--	--	--

二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	元北牧野小学校が地域の中で果たしてきた災害時避難場所や地域自治、福祉、環境等多種多様な市民活動を行う場所の提供という役割を継続しつつ、利用率の促進をはかる。
----------------------------------	---------	--